

漢方 小児科 内科
産科 婦人科
浮田医院
だより



第 38 号

発行所：内科 小児科 漢方 浮田医院
産科 婦人科

〒520-1214 滋賀県高島郡安曇川町末広3丁目28

TEL 0740-32-3751

FAX 0740-32-3795

(パソコン) <http://www.2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>(携帯) <http://www.ukita.gr.jp/i/>

e-mail: kanpou@mui.biglobe.ne.jp

発行日：2002年12月5日(木)

発行者：浮 田 徹 也



漢方薬のよさ(38)

腎 じん

II



紅葉も終わり、木々も来るべき冬の準備をしています。庭の桜もたくさんの方を枝につけていますが、どの芽も寒さに負けないと硬い皮で体を覆っています。

先日、マキノの海津湊を散策する機会があり、海津湊、木津湊、安曇川の舟木岬や対岸の彦根を眺めながら、往時の湖上交通が盛んなころの舟や人の往来を想像して楽しく過ごしました。また、海津の町の道から湊(浜)には何本もの細い小路があり、湊が交通や生活の大切な場所であった事が偲ばれました。現在の海津の町は、梅、桜、魚釣り、カヌー、水泳、水鳥・・・などのレジャーを楽しむのに最適な場所です。今月は腎についてお話しします。去年の一二月号の続きになります。



マキノ湊 (こころ落ち着く景観)

す。腎は内分泌系、泌尿器系、中枢神経系、免疫系に関係しています。腎が弱り、おどおどしたり、不安、心配・・・が多くなると、臆病になり、おびえ易くなります。不安、心配の多

い世の中ですから、腎が弱くならないように気をつけたいものです。

では、実例を挙げましょう。

四十九歳女性、のぼせ、発汗、不眠、便秘、高血圧(一七〇/一〇五)を訴え来院。顔色は赤く、肌は荒れ、お腹は硬く、両側肋骨下、心下部、両側臍傍に抵抗と圧痛、臍の上に動悸。脈は緊張が強く、力がある。舌は暗紫色で乾燥し、薄い黄苔、舌下静脈の怒張。柴胡加竜骨牡蠣湯、通導散、桂枝茯苓丸、サフランを処方。一ヶ月後、症状改善、血圧一五〇/九〇。六ヶ月後一四〇/八五。継続中。

五十五歳女性、頻尿、夜間尿、不眠、腰痛、だるさを訴えて来院。尿検査では膀胱炎の所見なし。顔はやや赤く、お腹は柔らかく、臍の上に動悸、下腹部は軟弱。脈は細く、弱いが速い。舌は暗赤色で乾燥し、薄黄苔。清心蓮子飲、酸棗仁湯を処方。三週間後から症状の改善が始まり、八ヶ月後治癒。





食欲不振、便秘、肩や首のこりを訴えて来院。顔はむくみ、青白く、生気に乏しい。お腹は硬く、みぞおちに抵抗と圧痛。脈は弱く沈んでいいる。舌は淡紅色で湿潤し、薄白苔。香蘇散、半夏厚朴湯、大黃を処方。二週間後、なんとなく意欲が出てきた。五ヶ月後、通常の家事や外出ができるようになった。一年後、服用していると体も心も落ち着くと言われ、継続中。

二九歳女性、眼精疲労、頭痛、首と肩のこりを訴えて来院。顔色は青白く、まぶたがむくみ、お腹は柔らかく、右肋骨下に軽い抵抗、みぞおちにジャブジャブ音、下腹部は膨満。脈は弱く沈み、舌は淡紅色、薄い白苔、手足がよく冷える。補中益気湯、当歸芍薬散、紅参、附子を処方。二週間後から効果が現れ、六ヶ月で治癒。

三三歳女性、幼少から、秋になると手足にしもやけ（紫色に腫れ上がり、痒みと痛み）が出現。顔色は普通、両ほほに赤み、お腹は柔らかく、左下腹部に抵抗と圧痛。脈は細く、遅く、沈



[院長]

んでいいる。舌は淡暗色、無苔。桂枝加苓朮附湯、越婢加朮湯、附子を処方（十一月）。二週間後より痒みもむくみも減ってくる。三年後、寒い日に服用すればよい程度に改善した。

二二歳女性、妊娠二八週。微熱、咳、倦怠感を訴えて来院。赤ちゃんの成長は順調。顔色は良好。腹力は普通、心下部と右肋骨下に軽い抵抗。脈は細く、浮いている。舌は淡紅色、無苔、乾燥。寝汗をかき疲れる。桑菊飲を処方。二日で治癒。

三三歳女性、妊娠一八週。微熱、扁桃痛、発汗、首と肩のこりを訴えて来院。赤ちゃんに異常なし。顔は赤く上気、腹力は良好。脈は速く、力がある。舌は鮮紅色、黄苔。銀翹散加石膏を処方。三日で治癒。

今回は、**不妊症**についてです。今年一年ありがとうございました。来年もよろしく願います。



更年期障害

女性ホルモンが不足し始めると、それまでと違い、筋肉、血管、関節などの弾力性が低下してきます。また、温度、湿度、環境、人との係りに敏感になってきます。そのことをよく理解して生活して下さい。当院は漢方薬を中心の治療を行っています。



眼精疲労

視力低下、眼が重い、眼がかすむ、眼が痛い、頭が重い、頭が痛い、吐き気がする・・・などを訴え、眼科で診察を受け、異常が見つからなかった方、眼科の治療に行き詰っている方。一度、漢方薬をお試し下さい。



しもやけ

手、足、耳、鼻にできやすく、たる柿タイプ（赤紫に腫脹）と多型滲出性紅斑タイプ（赤い環状）があります。冷さないように、濡らさないようにすることが大切です。当院では、漢方薬、軟膏、スーパーライザー（近赤外線）などで治療をしています。



当院の漢方治療



剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。40～60分煮て作ります。

当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、冷蔵庫で保管して下さい。漢方薬が固まりやすい場合、当院の漢方薬専用容器(無料)をご利用下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・などすべての症状。

・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性膵炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、尋麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・

・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤(顆粒あるいは錠剤)を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、心電図、骨量測定・・・)などを利用して、漢方薬を決めます。

骨量測定(4～6ヶ月ごと)

1分で測定(極少量のX線吸収を利用)。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査(尿)も実施しています。

処置診

処置、検査、点滴、針、スーパーライザーをご希望の方、診察券を入れ受診者名簿に、氏名を書き処置の欄にチェックして下さい。

皮内針

針の長さは1～2mmで、刺す時の痛みはありません。肩こり、腰痛、膝関節痛、神経痛、筋肉痛、頭痛・・・の治療に適しています。

スーパーライザー(神経照射)

赤い温かい光(近赤外線)で血行をよくし、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス、腰痛、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫・・・などの治療に利用しています。

アトピー軟膏

漢方薬(生薬)のみで作られた軟膏です。
・紫雲膏 ・太乙膏

在宅訪問介護とは

患者さんあるいはその家族の人と相談のうえ、その家庭を訪問し、計画的に診療と治療を行います。往診と違い、定期的に(月に2～4回)訪問診療を行い、患者さんの健康を管理します。
在宅医療についてお気軽にご相談下さい。

漢方入浴剤

美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび・・・
昇竜湯：腰痛、肩こり、神経痛、疲労回復・・・
アトピーの方の漢方入浴剤もお作りします。

寝たきり老人在宅総合診療とは

病院及びその他あらゆる老人用施設に入所できず、家庭で家族が介護している人の家に行き、居宅療養のお手伝いをする制度です。
費用は1割の負担です。
介護保険に制約されません。

外来休診日

1月1日(水)～3日(金)は外来を休診にします。
お産などの急患は、この限りではありません。

外 来 診 療 時 間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午 (月～土)	○	妊婦外来	○	○	妊婦外来	○	—
午後5:30～午後7:30 (月、水、金)	○	—	○	—	○	—	—

- ◆漢方外来(月～土)：内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科・・・など全科
 ◆更年期外来(月・夕方)：更年期の方、思春期の方(女性、男性、どなたでもお越し下さい)
 ◆不妊外来(水・夕方)：赤ちゃんの欲しい方(ご夫婦でもお越しになれます)
 ◆妊婦外来(火、金)：妊婦健診、妊娠中の方(火) 午前11:00～正午は赤ちゃん健診、産後健診
 ◆助産婦相談(第2、3金)：妊婦相談、乳房相談、育児相談 午前8:40～午後12:30(日程は掲示)

前期と中期-母親教室

日時：12月10日(火)、1月24日(金)、2月7日(金)
 対象：妊娠7ヶ月までの方(定員5名)(無料)

場所：当院1階 申込方法：申込ノートでご予約して下さい。

後期-母親教室

日時：12月17日(火)、1月8日(水)、22日(水)、2月5日(水)
 対象：妊娠8～10ヶ月の方(定員5名)(無料)

お気軽にご参加下さい。ご主人の参加も歓迎します。

母親教室ティータイム

“ヘーゼルナッツのツリーケーキ”

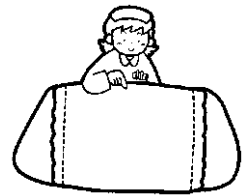
(HAZELNUTSCHRITSMAS TREE CAKE)

“フィナンシェ”かつては贅沢なお菓子とされていました。フランス語で財界人、資本家という意味です。すがすがしい季節にぴったりの二品です。みなでワイワイ楽しみながらすてきなひと時をお過ごし下さい。



妊 娠 中 の 風 邪

鼻かぜ、咽の痛み、咳、胃腸のかぜ(嘔吐、下痢、食欲不振)でお困りの時、当院では漢方薬中心の治療をしています。流産や早産などの徴候を早く発見するため、超音波検査やNST、血液検査などを実施する事もあります。脱水傾向の方には、点滴も実施しています。遠慮なさらずお越し下さい。



分娩予約

当院で分娩を予定しておられる方、できるだけ早く受付で予約して下さい。ご予約には、**分娩予約カード**と**予約金5万円**が必要です。予約された方には、**母と子のてびき**をお渡しします。

助産婦相談

妊娠中、分娩、母乳、育児の相談と健診の説明。お一人およそ15～20分に対応します(無料)。
 日時：**第2、3金曜日** 午前8:40～午後12:30

お屠蘇

延寿屠蘇散と言い、その起源は遠く平安時代に逆のぼります。皆さまのご健康を祈念する漢方薬酒です。どうぞご家族でお召し上がり下さい(無料)。

赤ちゃん健診

1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。
 日時：**毎週火曜日** 午前11:00～正午(有料)

携帯ホームページ (<http://www.ukita.gr.jp/i/>)

助けて、ウッキー! Dr. ウッキーの悩み相談、婦人科、産科、漢方、友達に教える、外来診療のご案内などを掲載(i-mode対応)。

入院食(手作り)

心のこもった手作り料理です。素材、味付け、メニュー・・・など、絶えず工夫し研究しています。

パソコンホームページ (<http://www2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>)

漢方のページ(症例多数、漢方について) 産婦人科のページ、当院の案内、当院への交通、周辺の観光地など掲載。

従業員募集

看護婦、助産婦(常勤、パート)。面接：随時、各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給。